

1. 件名

三菱原子燃料株式会社による加工施設の設計及び工事の方法の認可申請に関する面談（6-3）

2. 日時

令和2年10月15日（木）13時25分～14時50分

3. 場所

原子力規制庁 9階会議室（TV会議により実施）

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部 核燃料施設審査部門

小澤安全管理調査官、永井主任安全審査官、有田専門職、武田専門職、田邊専門職、上原技術参与、吉村技術参与

三菱原子燃料株式会社

安全・品質保証部長、他3名

三菱重工業株式会社 1名

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こしによるものであり、誤りを含む場合があります。

6. 配布資料

資料1：設工認申請書の設計の基本方針書

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。それではただいまより、三菱原子燃料の第6時設工認に係る面談を開始します。
0:00:09	本日の面談は令和2年5月30日の原子力規制委員会です承されました。
0:00:15	設工認の審査の考え方、進め方についてについてで、その中で示された設工認申請の基本
0:00:25	方針書に具体的に記載すべき事項について事実確認を行いたいと思います。
0:00:32	まず初めに、事業者の方から設備の耐震性の説明についての基本方針書のイメージとなるような資料を提出してもらってますのでそれについて事実確認を行いたいと思います。
0:00:54	ここでビケンテクノヤマダでございます。そしたら映し出してまたTech日の耐震計算長法令にですね我々と考えました案をちょっと説明させていただきます。まず設備の耐震計算書なんですけどもここにあります添付説明書の添付3という
0:01:14	ここに書いてございまして、これがフェーズ3とですね主に構成としましてはこの決得さん等次に添付3-1。
0:01:24	程度がありまして、AFWかなあ。
0:01:31	20、
0:01:35	結構、
0:01:36	これですね、右折3-1というのがありまして、もっと人をさらにその下の子供としてCOCOのですね耐震計算書として添付説明書SEC3-1-1.2.3.で、個別の機器の
0:01:52	計算書がついてございます。まず一番親に与えますAM説明書先般ですね、最初にご覧いただきました設置3パターンでまずちょっと中身を説明させていただきたいと思います。
0:02:07	やはり逃げることになります。
0:02:14	内
0:02:15	これね、これでまずこの切断IAEAをお送りしました資料の中で黒字部分はですねと初回申請のままにしております。赤字分が出て今回新たに追加したもの、こういうことでございます。ちょっと赤字、冒頭のほうに書かせていただけてますけども耐震計画の基本、
0:02:34	工事というところでご理解してまず通り以下の設計方針に基づき耐震計算を実施。また耐震計算を要する申請対象業種をベ一的効果を持つ設置場所基本図面は鉄構について別添1が根本部分でございますけども、
0:02:52	この仕様表及び添付図によるものとする。

0:02:55	ということで、この一行右をですね本文を読むという形を考えさせていただきましたんで、あと中身自体はですねもともと黒字で書いてもらったところは耐震計算書の方針やり方というのが、
0:03:10	ぶらぶらっと書いてございますので、そこは変更をないのかなというふうに思っております。なんでこの添付説明書横切さんというのが方針書に当たるものだというふうに考えております。
0:03:27	これに耐えまして
0:03:33	結果、
0:03:34	apex設備の耐震計算書と折半の位置ということで、前回の合同のヒアリングといいますか面でkA計算結果も載せる必要があるということでこの件、資料が必要になってくると思ってまして、
0:03:53	この資料なんですけどもこれももともと初回申請のスピードのものなんですけども、この赤×つけてますのがあえて割ったものが削除しますよという意味で、赤×をつけてるものが今回削除するところでございます。
0:04:08	冒頭言いました通り本来はこの後初回申請ではここに記載してありますように、apex案の1ページとカプラーという個別の計算書がありましたけれども、これは削除をさせていただきます。
0:04:20	そういうことになります。
0:04:26	こういうざらっとなくなりまして、提言、資料の構成といたしましては、もともとの資料としては設備耐震計算のまとめというのがございましたのでこの表をはですね、聞いたんですけども。
0:04:41	耐震計算の結果を載せてございます。
0:04:45	で、それぞれのOK
0:04:48	二名に対しまして、V名がありまして、
0:04:53	それぞれの
0:04:56	耐専結果を検定比という形でとでございます。これは結果ということで、残すのかなと。配って受けてますのは
0:05:07	まず耐専計画、ここの耐震計算書は省きますんでこのバックログがなくなるといってちょっとここでちょっと記載してございませんですけども、評価の種類というのは今後細かい組み合わせ応力度とか合意がありますけども、今回は手つけてませんですけども、
0:05:24	ここの耐震計算書がないとですね、わかりづらいのでここもなくしてですね検定比を載せて合格というのを、結果だけを示すような資料にするというふうな工程を考えてございます。これがこの表がずるずると後につきまして、
0:05:41	これが結果ということで考えてございます。あと、
0:05:47	もう1点ちょっとまとめて組み立てていただけますと、一番

0:06:01	例えば、
0:06:03	このお手元の表なんですけれども、ここが機器名と書いてあるのが、中央表の機器名に当たります、ここがV名称と書いてございましてここが耐震評価の評価部位ということで主に厳しいところを比較してもございすけどもこの名称は残してですね。
0:06:21	ただこのことをどこの部位かわからないので、店舗図面にはこの現象がわかるように、今も書いてございすけどそのまま残すか、
0:06:29	ということとあとは仕様表にもですねこの名称が向上しますので、この主要この名称等部位と材料とアンカ情報などは今まで通り残すというふうに考えてございす。
0:06:46	耐震計算書にはについては以上でございす。
0:06:53	はい。
0:06:55	原子力規制庁ナガイやるというような、
0:06:59	はい。幾つか確認させていただいて、まず幾つかの観点があるんですけど、最初は、今回の作業は、先日の合同説明会もありましたけど、9月30日の1回の資料3、
0:07:17	ですね、ここでそれから当日ページ6ページの*の増加ますので、ちょっとまずここが網羅してるかっていうことを確認ください。まずそもそも新しく上ってというのは、基本方針書ですっていうことで、
0:07:36	今御説明だと、資料の
0:07:41	説明の一番表紙、
0:07:43	設置さ、これ全体が基本方針書っていうことでよろしいですか。
0:07:52	そう。
0:07:56	規制庁ナガイですね、ちょっと続けてますね。そうであれば、今日本手話ここまでもういわゆる設置予算申請に関する説明書ということで結構なんですけど、今特にバッテリーで、
0:08:12	ずっと今後のひな型になるようなものでございすので、この
0:08:18	委員会のですね、一般に合わせた言葉として、このタイトルの設備の耐震性に関する説明書の下にですね、括弧して基本方針書と、こう入れていただけると、要は委員会ペーパーと対応がつくような形にしていきたい。表紙別。
0:10:03	画面が出なくてもう進めますので、進めておりますので、ペーパーのお手元にもし書類があれば、そういう意味でください。で、これからもう一度再開します。
0:10:16	はい、原子力規制庁率今ご説明があった説明書があるんですけども、基本的な
0:10:26	考え方として、

0:10:29	9月30日Gの委員会資料の3ですね。これに基づいて今回作業した結果、こういう形でこの説明書をつけるということでご提案いただいたものですので、
0:10:47	問題ですので、ことで、もう一度資料3ですが、委員会の資料3を見ると、通しページ6ページのですね、真ん中辺りにアスタリスクの5がついています。
0:11:02	これは設工認申請対象施設というか、設計方針、基本性の基本使用性の一つ、設置場所、基本図面等を記載定義したものだということで、このアスタリスクのほうのホーム等が、
0:11:21	前のページ、5ページの、いわゆる設置工認申請書の地域基本方針書の記載を、
0:11:28	合ってるかどうかもちよっと前から重要な施設以外の設備の技術基準適合性、設置説明には原則、設工認申請のうち、基本方針書の記載を充てることのできるものとするということで、
0:11:44	アスタリスクの方で今回の説明資料が出されておりますので、まずハンドルにこの設備の耐震性に関する設計で皆さんの資料の添付説明書設置さ。
0:12:00	これの表紙のところの設備の耐震性に関する説明書で書いてありますけど、これが残した上で、その下にね、括弧して基本方針書という言葉
0:12:14	入れていただければ、
0:12:17	表示は結構です。
0:12:19	で、あとは、じゃあその中身がどうかということなんですが、皆さん、資料3、今説明のあった資料の1ポツで、安心設計の規模を推定というところから始まっていますけれども、赤字でですね以下の設計に基づき、
0:12:38	耐震設計を実施するでもあった場合だって、今委員会の資料2と同じ言葉がですね、ここにあるんですが、ありますけれども、これはですね、それぞれの再配置というか、記載してる内容に箇条書きでいくつかグルーピングして結構ですけど。
0:12:58	環状8番といいますかね、対応する形でわかるようにしていただければと思いますので、名称が違う場合には、括弧書きで書いていただいても構いませんので、今から確認するのは、そうするとこの中のまず最初の、
0:13:13	基本使用設置申請対象施設の基本仕様は何ですかって言ったときに、今
0:13:24	それから見せませんその前に設計方針委員会ペーパーでセデー申請対処施設に係る設計方針をわずかということですので、その設計方針が、この1の1本全体がLOCA日の一覧とか、どういうふうにとまとめられる。
0:13:46	でしょうかということですね、一応確認ですけれども、
0:13:50	皆さんのお考えだけお聞かせください。
0:13:59	ここの物理現象ヤマダでございます。ご質問は設計方針だとこの部分を指しているのかということですが、1-1が多く、

0:14:11	1-1、OOIの大きい補助者 1-1 に記載してるものです。
0:14:16	創造 11 でございます。
0:14:21	はい、原子力規制庁ナガイです。従来ここ、実は 1-1 で今回
0:14:28	補正申請までの申請書の設置さを言うと、ここはもともと一位のままで 23 とな ってたんですけど、1-1 って候補番号で赤字になってないんですが、当初の 申請からは、
0:14:44	番号をちょっと入れ替えているみたいです。それで、基本、
0:14:48	基本、
0:14:51	設計方針は、ここの 1-1 だけだと、たった 3 要求となっちゃって、こういう重要 度分類のままですね、表 2 から 1.3 の設計の地震力の算定方法、それから 1.4 の
0:15:08	設備機器のこれは、
0:15:12	少なくとも 1.3. 4 を考え方が書いておりますので、これを全部基本設計方針の 中に、
0:15:21	含まれているという考え方と、我々理解してるんですけど、皆さんの方の認識 Tの説明の 1.1 だけということでしょうか。
0:15:35	物理現象ヤマダでございます。OPではい。おっしゃる通り 1-1 から 1-4 ま では設計の考え方、設計方針ですので、できる方針というふうにまとめたいと 思います。
0:15:50	はい、原子力規制庁ナガイです。そうすると 1-4 までは大きく分けると、今、 最初のページの技術の耐震設計の基本方針って、
0:16:01	書いてありますよね、タイトルが最初の 1-1 のさらに一番上のところですね、 ここが全体ということであれば、この耐震設計の基本方針はもうもうそのまま だままでもいいですし、括弧して設計もCという委員会ペーパーに粟津合わせ ていただくと。
0:16:22	これがいい設計方針ですと。
0:16:25	ということです。
0:16:27	よろしいですか。はい、承知いたしました。
0:16:31	内容的には従前と変わってないので、特段こちらから新たな思ったらとりあえ ず今の段階ではありません。後でまたお伝えしますけれども、それからその次 ですね、
0:16:46	今の 1 ポツのすぐ下にカネ産業と書いてまた書きで書いてあるんですけど、こ のまた書き相当するものはほぼ 1 ぽつの中に含まれていないので、例えば基 本仕様と河成の個数、

0:17:02	設置場所、基本図面は別添によると書いてあるんだけど、これは設計方針というような別の項目になるので、項目をこの1の
0:17:14	こっちのずっと7ページの1、1-4-4の適用に書くまでが設計方針ということであれば、その下がほぼ続き、中に2ですかね。
0:17:27	2ポツで、
0:17:29	基本仕様、
0:17:33	設計それから性能数設置場所、この委員会のメンバーのある皆さんとも赤字で書いてますけど、
0:17:41	ここの2ポツを起こしていただいて、
0:17:46	た上で、説明を加えていただくという体裁でIn指定ください。
0:17:57	はい、理解いたしましたので、
0:18:00	そのときにですね、じゃあそれをどこに書いてあるのかっていうところが、ちょっとそれサブルート希望づくように記載してください。基本仕様はどこに書いてあるんですか。
0:18:14	今、
0:18:17	項目前はここまで。
0:18:20	三菱原子炉ヤマダでございますけども、ご質問の趣旨は、その主要行ならば仕様表のどこに書いてるかという。
0:18:30	ご質問であれば、ここは紐づくようにはなってございません。
0:18:35	これ紐づくように、この資料の中で紐づくように取得というご面倒といえますかご出席でしょ。
0:18:46	原子力規制庁ナガイです。基本的にそういうことなんですけれども、もともと認可を受けようとさっき説明ありましたけど、認可を受けようとする図面であるとか、それから仕様表には、
0:19:02	記載すべき事項がもうすでに書かれているわけですね。
0:19:07	そこに基本資料が書いてあるのであれば、
0:19:12	例えば使用料に記載の通りとか、その終了ってどこにあるかっていうことは、この後、ご説明しまして先ほど検定機の図の結果が、
0:19:26	点々の書いてある表があるんですけど、ただそこに改定と紐づくような形にするとかですね、何かちょっと区分していただいて、1個1個全部を確認して12三行で、
0:19:42	仕様表の通りと。
0:19:44	どこどこに記載の使用料の通りとかそういう形で書いていただければ、説明見たときにわかりますので、
0:19:53	そこは工夫していただきたいと思うんですけど。

0:19:56	いかがでしょう。
0:20:01	時はいい。Ricker波の接続確認なんですけども先ほどされたのはまずは仕様表の通りEのところ、例えば基本書を詰めとか一行の11章の次の2章のところに書いたと。
0:20:18	そのままインデックスという形を表のNo.ドドの図面かわかるように、タンの1の資料のところで書いたら、今いいんではないかという、
0:20:30	コメントという形だというふうに理解、それでよろしいでしょうか。
0:20:34	はい、原子力規制庁のナガイです。基本的にそういうことになりますんでそういうそういうことであれば、
0:20:40	仕様表に書いてあることを、
0:20:43	まず今後の
0:20:45	資料の2ポツのところに、
0:20:48	タイトル書いてあるか、それが周辺に書いてあるんだから、基本使用性の歩数設置場所は、この3-1の表に示す。
0:20:58	主に記載した資料の通りとしてくれると、そこ、その次にわけですね、そうすると今日も3月3-1のお天気説明書節3の1の中の資料表見てんとこの説明はこういう資料に、
0:21:16	その基本仕様とか性能とか個数とか設置場所が書いてありますっていうことになると、本文に記載の使用仕様表に見に行くと、その個数を必ず書いてもらってということなんです。
0:21:31	書いてなければ、ただ新聞で書けと言われたから、一番下ということではなくて、きちんと前回までの審査会合でお伝えしてますけど、求められる安全機能に対して1構造発表とかですね、機能性のは、
0:21:48	資料上なり、資料から読み込まれて詰めて書いて書いていただくことにならしますので、音声に書いてあると思いますけれども、
0:21:57	そういう、そこを容器にトレースな記載にさせていただくという。
0:22:04	ご理解いただけますでしょうか。
0:22:16	ここMNFヤマダです。理解いたしました。ありがとうございます。
0:22:21	はい、原子力規制庁ナガイです。もう1点確認します。増えて、そうすると基本図面、
0:22:28	と書いてある、こうこう項目として挙げていただきたいんですけど、図面はどういうふうにG取れんサブ
0:22:37	そういうことができる方がいい、考えるあれば、ご説明いただきたいんですけど。

0:22:47	今担務別途添付説明書施設 3-1 という資料に、Caと使用表カンノちょっと今、
0:22:59	今ちょっと今議論の中で思いますのは仕様表の番号ですね、ここに書かせていただきましてこの右に対応する図面を書くっていう。
0:23:12	というので、どうかと思ってる次第でございます。
0:23:17	ナガイです。原子力規制庁ナガイです。ということで、
0:23:23	本文に記載の
0:23:26	図面とかですね、これらを類推していただければ我々も見たときに、この説明書が、
0:23:33	どこの図面、どういう資料の説明かっていうのがわかりますので、そういうことであれば、そのように修正していただければよろしいかと思えます。
0:23:54	これは原子力施設のナガイ別で、最後に基本図面等ってなってるんですけど、今見ていただいた三種てる説明書セット 3 日の 3-1-1 から始まる表ですね、ここに
0:24:09	今まではどっからの今赤い線でバツテンしてますけど、当然申請書はコメントいただいておりまして、テープ説明書積算 1.1 から始まる
0:24:23	いわゆる計算書がついてて、これを今、
0:24:28	今度添付しないということですので、ここに多分計算結果でこれがもうタイトルの表なので、いらなんでしょうけれども、計算結果というところもオープンだね、もう一度見直すけど先ほど
0:24:45	1.4. 4. 適用規格の下に括弧 2 ページ、地方
0:24:50	の基本資料の男性の設置場所の基本図面等で書いていて、この通り、許可の許可審査会合の資料 3 の新しく部分通り書いていただいて、その投稿中には保育計算結果を、
0:25:07	含んでいるということで、
0:25:12	そこまでの
0:25:14	Fしていただくということで、具体的には、
0:25:18	修正していただければ、
0:25:21	我々の方でも確認できますので、
0:25:23	そういう形をお願いします。
0:25:28	MNFヤマダの実施すいませんちょっと聞こえづらかったんですけど、冒頭のところについて、こちらでもう一度ご説明いただくと、すいません。ありがとう。規制庁ナガイです。音ってちょっと考えさせてしまったんですが、基本図面。
0:25:45	等は、この表で呼び出すということですので、もともとの中には設計計算の結果は含めているということで、

0:25:56	結構ですので、項目のところには残していただいて、この中には、この今の
0:26:04	このなかったの、直接節3日の1の表の
0:26:10	ワーク処理施設の検査結果について書いてあって、これは結果を一番まとめた表なので、これは相当の中に入れてこの表をつけていただいているということで結構です。そんな形にして、
0:26:28	Rmヤマダわかりましたありがとうございます。
0:26:32	で、原子力規制庁のナガイですので、今のがこの基本的な書類の構成。
0:26:39	で、そこまではこの基本方針書として、委員会の資料3とあって、整合性が確認できますので、そうした上で、本当の具体的な内容なんですけれども、
0:26:54	ちょっと幾つか
0:26:57	確認っていうか、全団体と思いますので、これから確認する事項については、特に今現状出ている申請書の情報のうちから、今これだけだと我々の方で、
0:27:15	いわゆる基本方針書としての不足がある事項をお伝えしますので、それについては個別に対応していただきたいというけど、確認しますので、これヨシムラから、
0:27:35	原子力規制庁のヨシムラベースへと今中野課長がありましたように、
0:27:42	全体の枠このような中でいくつかちょっと
0:27:50	1日といていただいた方がいいっていうことを今引き上げればということで申し上げます。
0:27:59	一つはですね、
0:28:03	最終的な計算結果を決定いただいていることが、
0:28:08	今回これちょっと竜巻とかその辺のことも隠してるところはあるんですが、
0:28:17	一応今回の検定比で結果を
0:28:22	ご説明いただいています。これは特にこれに追加する必要はないと思いますが、
0:28:28	当然その前提となります。
0:28:33	それを玄海の値を前たLAの今回提出していただいている図書では、この解説にいろいろありますが、
0:28:43	特に部材とか、そういうのを今回の今回の評価で使われた一覧表があったと思いますので、そういったものはやってきていただければ、
0:28:59	これは兵庫県下の状況をチェックしていただくということとして、Goodは端の方は検定比だけしか書かれてないという。
0:29:09	ここで一つ経過があれば場合によっては逆算すればわかりますので、そういった理由が一つと、もう一つはたばこのほうで少し議論かけるかもしれませんが、
0:29:24	竜巻のほうの説明書で、

0:29:28	耐震の図書を引用しているのが数ヶ所見られました。
0:29:34	その一つが、この許容原価数字ですね、竜巻のほうで耐震が許容限界を
0:29:42	引用してますよね。
0:29:45	そういった図書館の整合をとっていただくという意味での玄海の協議について、
0:29:53	テンポいただきたいと思います。
0:29:55	まず1点目は以上でございます。何かありましたらお願いします。
0:30:02	MeVヤマダでございます。承知いたしました。あともう1回確認なんですけども、検定間いはこのままでよろしいということで、今のついているこの許容限界の説明で残すということで、そういう理解でよろしいですね。
0:30:18	規制庁ヨシムラですが、その通りでよろしいですがただナカジマについてですね、添付資料の細かに説明は特に必要ないとは思ってますので、具体的な条件下の方でてる地体構造表とか、
0:30:35	それに対する評価したものが残されてる場合、
0:30:43	MNFヤマダ承知いたしました。ありがとうございます。
0:30:46	それじゃ続きましてもう1点、御説明の追加をお願いしたい。確認の上ですね、追加をお願いしたい点なんですけど、
0:30:59	ROSAも設備の今回の評価の一部にHigh環境が60とか、
0:31:06	これは当然説示附属品、
0:31:10	毒物がありますので、評価対象のうち一部ですが、
0:31:15	これが現在の
0:31:17	お示しいただいている図書の
0:31:21	部分がちょっと含まれてなくて、ちょっとこんなところにちょっと配管を出すとの基本方針が書かれていたというふうに思います。ちょっと具体的に言いますと、
0:31:35	93ページですね、135ページとかの辺りに基本設計が荷重の考え方が考えられてますので、こういったものを付け加えていただければと思います。
0:31:52	スミノフヤマダです。承知いたしました。ありがとうございます。
0:31:57	精通するわけですよ。よろしくをお願いします。今の私が付け加えていただきたいってこと配管、
0:32:06	これは
0:32:09	施工方針として必要だという以外でね、先ほどの協議会と同じなんですけど、かつPの説明書のほうで、
0:32:20	今回標準に時間間隔で配管を設計すると。

0:32:26	ということが、耐震のほうでやっていますが、竜巻のほうですけど、考え方を流用した記載がありますので、
0:32:34	そういった面でいいまでも短縮法に他の塗装で書かれている
0:32:43	他部署で解析の方針を引用していることがあれば、それは漏れませ記載していただきたいと思います。
0:32:49	あわせて私の方は今、竜巻のほうの外海で確認しましたが、
0:32:56	他の場所でも最新のとかそういう資料等保管の確認を行っていることがあれば、それぞれそれらについて整合がとれているか確認をしっかりとっていただきたいと思います。
0:33:10	以上です。
0:33:16	MNFヤマダでございます。一銭もちょっと確認なんですけども配管とダクトの、今耐震性に関する説明書というので添付含めて、結局 3-2 と 3-3 というのをつけてございますけども、
0:33:33	資料自体はそのまま 3-2 というのは混在させようと思ってるんですけど、そういうことでよろしかったでしょうか。
0:33:58	はい。
0:34:00	基本的にこの内容がですね、残されている構成がちょっとご検討いただければと思いますが、
0:34:09	この添付 2 と添付 2 の添付 3 ですね。
0:34:17	これは例えば
0:34:22	その前に 3-1 という、これ 3-2 の淡水構造になってますが、3-1 ということですが、そして構成としてこういう形で残った方がそれであれば、この形でもよいかと思います。
0:34:38	量的には達することはないので、基本方針の中に入れていただいても構わないと、それはご検討いただければと。
0:35:06	MNFヤマダ大変恐縮だと思う一応確認なんですけども、研究説明書施設 3-2 というところで配管の耐震性に関する説明書というのがございまして、
0:35:22	そこはそのままにして、
0:35:24	一番今通り配管の体制に関する方針のようなものを書いてございますけども、
0:35:30	それはそのまま、
0:35:33	ということで、これは考えてもらえば結構ですということでよろしかったでしょうか。
0:35:39	規制庁ヨシムラです。
0:35:44	設 3-2 に書かれているこの内容については、さっきの基本設計の基本方針のところに入れるか、

0:35:53	また別のこの同じような、別の所でつけるとかというのは全体の構成の中で考えていただけないということで記載されてる内容については、基本的にここで書かれていることだと含めて、
0:36:08	これは追加していただきたいということです。
0:36:22	承知だと理解いたしました。
0:36:25	はい、原子力規制庁のナガイです。ちょっと繰り返しになって申し訳ないですが、違う。
0:36:33	言い方で確認なんですけど、最初にお渡しした当時、1個には設計方針が書いてありますと言ってますけど、この中には汚染時でなくて、配管の設計も含まれているのでしょうか。
0:37:04	今の状態ですと添付説明書鉄さんの方にはやっぱ配管の方針はすべては入ってない状態ですので、先ほどコメントを踏まえてですねすでに配管もダクトもPhaseⅢの工事の方に、
0:37:21	入れたいというふうに思います。
0:37:24	中学生とナガイについてはそういうやり方もあるかもしれませんし、
0:37:31	基本進捗として、これが設備の工事部長、それから今の34が、
0:37:40	配管のOG書というやり方もあるので、すでにこれからであれば、いろいろオフィスができると思いますけれども、そうやったら間違いなく、そして今
0:37:57	私正確に記載していただく。
0:38:02	効率的でしかもこれがあって、
0:38:07	風が脱退、
0:38:09	委員会で決まった設計を
0:38:12	基本使用性の歩数設置場所40年と、
0:38:17	目次を立てた上で、
0:38:20	どういうふうに
0:38:23	結構まずいのか、もしくは説明書自体を別に買うの委員の中で、
0:38:31	次また繰り返すのか。
0:38:34	そこのところは考えてくださいという。
0:38:41	MNFヤマダです。主旨、理解いたしましてありがとうございます。
0:38:51	ステージはない。
0:38:53	以上です。
0:38:54	規制庁ナガイですよ、一遍ちょっと追加の確実なんですけど、先ほどヤマカワさん。
0:39:00	この中で、
0:39:03	配膳ね。

0:39:05	設備の耐震計算書の添付説明書折半で、計算結果の表はですね、この説明の中で、
0:39:19	前提として、
0:39:20	メーカー推奨の
0:39:23	組み合わせ。
0:39:25	その辺の記載がないような、
0:39:30	けど、どういうふうになるのか評価モデルご説明いただけますでしょうか。
0:39:44	MNFヤマダです。先ほどご説明させていただきましたの画面のところですね、評価種類というところで組み合わせ応力度というのが、来組が登録とかいろんな記載があるんですけどもこれ
0:39:59	耐震計算書の細かい体系化実際自体がなければ、そのどの部応力かわかりづらいので、ここを併記してはどうかというふうに考えてたということです。
0:41:38	はい、原子力規制庁ナガイできませんでしますか。
0:41:43	陶芸おっしゃる通りで、ずっとカー検査中形になるよう、そういう話があったりするのに使っていった、最終ファイルっていい情報整備。
0:41:59	方向性の設置については継続で、
0:42:07	どうぞ。
0:42:09	何かそういうものも、
0:42:12	考慮して、要は
0:42:15	設計の方針で負担した流れで設計を計算したって言ったね。
0:42:22	まず工事の発生があったり、機材が問題だったり、
0:42:30	異動があります。
0:42:33	けど、51.4。
0:42:37	で、こういう通達が出ていくのかね。
0:42:43	よくなったの問題とかモデルとか、
0:42:50	に対して、
0:42:51	わかるように、
0:42:53	現場判定の結果は、あとはそういう基本方針に沿った結果で20っていうのづけができるような工夫をしていただけると、これやっぱ、
0:43:09	骨子の中で、
0:43:11	アプリができるんですけど、うまくいってなかったってもあるので、必ずこれを書いてくれということではないか、本心でどこ、やはりこのびっくり。
0:43:21	であれば、そういうものの評価方法を推計したとか、
0:43:26	そういうのがわかるような、
0:43:30	資料として、

0:43:32	いや、
0:43:37	ちょっと数字でいただいてそれがなければ残しといていただいても構わない。
0:43:47	で、なぜかっていうところをまずご理解いただくのが大事なんですけども、今回の基本方針に変えたことによって、耐震計算書、今のちょうど赤字であった赤い斜線が入ってますけど、皆さんがちょっと
0:44:06	資料の中で、
0:44:07	3-1の繊維カーテン一般4/的検討ほんとに計算書か全部訂正では、この計算書というのは、
0:44:20	この形でないとしても含んだって言うことではありませんので、皆さんが社内で計算をした結果をこの場にまとめて提出しているわけですから、それとの関係で、
0:44:36	間違いないようにしていただくということで、やっぱ考えの
0:44:44	この計算結果だけだった。
0:44:49	その重ね代の管理資料との情報やっばこうでしていただいても、
0:44:58	もう考慮して終了ということで、
0:45:04	で、またここをもってこの社内というのは必ずしもリンクしなくてもいいんですけど、基本方針に対しては、その結果こういう結果でっていう。
0:45:18	はい、結構ですね、示した内容とも、
0:45:22	結果はある程度こうで、
0:45:28	いろいろ工夫していただきたい。
0:45:47	MNFヤマダFa
0:45:50	褒めていただきましたけど、RIの内容で理解いたしましたんでちょっと繋がりがわかるようにということで、今は今のコメントまでこの評価の種類のとこに残って残して且つそれがわかるような表現を見直したいと思います。以上です。
0:46:08	はい、エンシュウの方は今もうそれはもう、
0:46:14	ね、皆さんの中では、担当者が行った後ですね、そういうチェックする委員会であるとか、体制が整ってというの改善されたと思いますので、そういう第三者的な、
0:46:31	見てもらって、そういうふうに言ってきちっとできているということを申請していただければ、言葉にということでは、
0:46:43	でも、こういう形で使う上で、よく技術基準の適合性の説明する上での資料として、
0:46:52	基本方針とか、基本費用の
0:46:58	これ、

0:47:01	例えば追えるような形になっていることを確認した上で、
0:47:47	原子力規制庁のナガイですねよろしければ次に行きますけど、建物の耐震計算書ですけど、資料でちょっと御説明証券の方に
0:48:02	4時間AREVAとしてよろしいですか。
0:48:14	三菱原子燃料です。少々お待ちくださいって画面切り換えますので、
0:48:21	それですね、
0:48:51	三菱原子燃料の中でまたいろいろまたマスターよろしくお願いします。
0:49:01	えっとですね、準備いただいた先生、
0:49:04	或いは中に、
0:49:09	設備も今一緒に訪問した形の
0:49:15	案になってますんで、
0:49:18	先ほど設備の方で確認した構成、これ建物のほうの同じなので、Cutting方は従来のsecurityは一緒になってたってって、建物、
0:49:36	耐震計算の説明と、
0:49:39	なりましたけど、まずこれは今の設備の議論を踏まえて、
0:49:44	どういうふうに改正以降は様式とっていいのかわかるか。
0:49:50	資料説明いただく基本的な相談させていただく構成を、皆さんのお考えを踏まえまして、普及なんかをお願いしたいと。
0:50:09	三菱原子燃料の中で、ここで書いております設備について、先ほどヤマダの方から決まった設備と、ちょっとわかりにくいメーカーのこの方針がどこにPARされるかというのが明確でなかったと思います。具体的には、
0:50:27	ここでこの6項で該当しますのは、3往復両方同じと。それからFB2それから3類ですけども非常用にこれらに該当するものということで、
0:50:45	隊長明確にするようにいたします。
0:50:55	原子力規制庁ナガイです。また今これ県の方にもあるんですけども、これはいわゆる建物だけじゃなくて、建物にする。
0:51:13	衝撃として、
0:51:15	設計が書かれているということになった。
0:51:22	変状ナカジマでコントロールビル
0:51:43	原子力規制庁ナガイでありました皆さんの方の設計上通過させるとは思いますが、プレゼンしやすいのは理解して、もし建物側のほうに設備を
0:51:59	どうも入れるのであれば、
0:52:03	河成に附属する個体の6ポツですね、設備機器の最終計算のほうに書いてあるんですけど、ちょっと我々では、これ一緒にしようと思っているのかなと思ったんですが、本当はないのであれば、建物にする。

0:52:18	できているとか、そういった
0:52:21	何かわかるように、
0:52:23	いただけると、明確になっております。
0:52:32	安全保護的にはナカジマで固まった今運転いたします。
0:52:39	原子力規制庁ナガイというか、今、ナカジマさんからオリジナルに構成とかです ね、目次をくださいはいいか非常の3の
0:52:51	中で、こういったような項目を書いた上で、
0:53:01	はい、そうですね、今回はシリンダ洗浄棟の評価結果ますけれども、これはかなり細かくは書いてあるんですけど、なかなか構造をどういうふうにとめるかっていうのはささせていただきますが、
0:53:16	計算結果もわかるようになっていればいいと思いますので、マニュアルに提出していただいている資料を簡略化するので、いわゆる経産省のところ以外は、
0:53:31	あまりリルートですね。
0:53:34	こちらからも出しましたけど、いろんなところで議論してたんですね。リークパスの話だとアリタ状態で施設にいたり、予算がないので、そのリンクが見えない制度
0:53:50	は残しておいていただいて、
0:53:57	今回の教育についてはこういう形でよく
0:54:05	基本方針室長作成。
0:54:11	二次元的燃料ナカジマのOTにつき4法人高浜をイオン法人ちょっと作るのと、この中で本部で適用図面とか、一応保存公開活用。
0:54:29	それで多分いった形のこの見直しを加えるぐらいで、後々陸の上へ引っ張っていただこうと思います。
0:55:01	現在原子力規制庁ナガイですから常時できればというふうに思いますけど、いや、竜巻による損傷防止の、
0:55:11	説明書です。
0:55:29	パンフ
0:55:40	異常がない。
0:55:45	もうお伝えすることは同じですね。
0:55:50	この中で、基本的には委員会資料3に従ってくださいっていただくというか、最初はこのままでも結構ですので、その下か右に(9)方針書と会議。
0:56:06	で、あとはそのひょうご主催の
0:56:10	本店の項目としてはいいか資料になっている。
0:56:16	設計をする。
0:56:21	設計方針だとか、そうすると先ほど言ったように、

0:56:25	みずからそこまでの設計をする場合、
0:56:32	説明をしていただき、この資料の6ポツの最後のページの積極化までが、また1個目がここまでが、
0:56:42	設計をするという。
0:56:45	コメント回答があったというふうな形で、
0:56:50	いただいた上で、差っ引いた分、
0:56:55	防護設計の基本資料とか、
0:57:02	50名の項目を
0:57:05	起こしていただいて、
0:57:09	それで、
0:57:09	地震に相当する竜巻の、
0:57:16	あったんですよ。
0:57:21	統合のための
0:57:27	それが
0:57:30	ちょっとその多い時期だった。
0:57:33	そういえばもう1ポイント説明書を出てこん中に根を起こして、分別回収、
0:57:44	本文の記載が、
0:57:46	印可向けの方のアルパインにおいては、
0:57:52	ナガイの通り、例えば、
0:58:06	物理現象の中で、阪手Mの方は、最近と竜巻同じ構成になっておりますので、最初は、まず一番のところが、是正基本方針であって、それからレジンの方でまとめていただきました中身これも同じ恒設で全部、
0:58:24	Eには該当するというふうに考えておりますので、その辺については、
0:58:34	原子力規制庁ナガイ
0:58:36	断層
0:58:43	ええと、今
0:58:46	今までの中で、
0:58:49	いろんな言葉がですね、すでに書類の中で、
0:58:54	発生防止設計っていう方法とか、言葉の方、
0:58:59	書いてしまうといろんなところに費やしてるものもあるので、もう後から1回で、
0:59:08	PAR二相水位だということであれば、括弧で、
0:59:14	併記するような形で追っかけちゃうとこそ資料の中ですね、オザワフォルジュといけないので、ぜひながら修正していただければ結構です。
0:59:31	原案ナカジマでクリアになった。
1:00:14	規制庁アリタです。

1:00:18	クリアの設備の採否の説明書ってことでもらってます。
1:00:23	これ設備の竜巻の説明書ということで、
1:00:27	これも見せてもらいますと、細かい計算式を省いPeruの程度考えから
1:00:37	入れ、
1:00:38	ことでよろしいですね、研修の方でという。
1:00:59	それが入ってる。
1:01:01	廻谷ヤマダでございます。竜巻、今打ち出してますFVの桁図けども同じような方針でいきたいと思っておりますねと。
1:01:33	竜巻もこれはあまり表のような載ってますんでこれはそのまま生かしています。書こうと思ってます。ただちょっと耐震とですねトーンがちょっと違ってこちらのもともと竜巻経産省というか個別の形態で受けなかったのもので、
1:01:49	細かく書いてたんですけども、例えばここ、今打ち出してます、こういう第1週でこの辺の情報をとりまして、さっきと同じように仕様表とか図面を同じように書くということと、あと応力とかこの辺に書いてございますけども、これも竜巻と同様にですねRI検定比、
1:02:08	を示すようなできるだけ同じ計算でいくというふうに考えてございますけども、と思っております。
1:02:15	あとは以上です。
1:02:25	規制庁アリタです。計算結果の表については耐震
1:02:30	説明書の記載ぶり等項目を合わせることで、広域化しました。
1:02:41	原子力規制庁ナガイで1点確認なんですけど、今この基本設計の中に、
1:02:51	JANSIの事案でいただいて、ファン類の方がおられます。
1:03:04	MNFヤマダすいませんと今は、今ちょっと聞き取れなかったんですけど、竜巻の計画表のところでございますでしょうか。はい。減収せないで、解析値の確定させて算出した。
1:03:21	達成するかですね、評価結果が、
1:03:24	ここの44%をから、
1:03:34	ここまでですけど、
1:03:39	ご丁寧に
1:03:45	帯磁率のはやっぱり優位性があると。
1:03:50	としては、
1:03:55	決定いただいたので、
1:03:57	ここにサッカーの
1:04:02	方向性というか、
1:04:05	で、/Cのポンプ、

1:04:13	パペットがあっただいていなかった。
1:04:19	もう、
1:04:41	MNFヤマダべく、基本のご質問の趣旨は、こちらの対象機器は、チャージング分の一類から3類までのこの機械でございます。これ答えになってますでしょうか。
1:05:00	原子力規制庁ナガイという一般的とわかりましたので、Fね、なってるわけではないんですけど、もともとここ3年過ぎてたBC閉鎖性が入ってなくて、
1:05:17	評価モデル単身の方では入っていないので、水封についてどういう評価をしているのかってことはありませんけれども、
1:05:28	については検討になるんじゃないかなと。
1:05:35	こう持ったらいいの範囲ですね。
1:05:41	一般集計期間で低下した結果を使って訂正費を
1:05:48	同じようなインテージを使っているのか、平均発生いただけてるかっていうのは、
1:06:03	MNFヤマダ君。このKたんですけども最近の結果を2kaを利用して経過規定ものでございます。
1:07:00	はい。原子力規制庁が流れて行って、皆さんの発表したけど、結局警察ここに記載しようがしまいが、皆さんの方では当然、
1:07:16	やって欲しい。従って計算して、その結果が図面の方や出されるというので、
1:07:26	したって構わないと思いますので、特に堰外やってきますによって行い、追設伸ばしますツリーも風荷重とかを受けるものとかもありますので、
1:07:42	Aで発信するとか、そういうふうにして。
1:07:48	であれば今の状態でも、
1:08:03	MNFヤマダでございます。今の状態で一般の体制と合わせて3類、
1:08:11	O3については、
1:08:14	ここから協力してもよいということでもよろしいでしょうか。
1:08:19	原子力規制庁ないです。
1:08:23	エレベーターから
1:08:30	1、
1:08:32	どういう意見を与えるの抜粋。
1:08:40	いや、音波ICという観点であったんだけど、今後の系統としては重要なものであれば、
1:08:54	ような
1:08:56	なければならぬということではないと思いますが、結果だけは示していただければと思います。

1:09:03	僕がいいのか、それともナカジマに対して要望というかっていうことの決定プロセスに従った結果を示しているということで、表の中にはオペレーションいただければ、
1:09:18	今回、
1:09:27	MNFヤマダでく承知いたしました理解いたしました。
1:09:36	規制庁のヨシムラです
1:09:39	ちょっとさっきのよろしいですか。規制庁ヨシムラですが、
1:09:44	先ほどの耐震のほうの閉鎖計算結果ですね。
1:09:50	設備の計算結果カーちょっと戻りますが、
1:09:57	計算結果の情報を入れていただいているのは今回は一対一がいいということで、
1:10:03	ほとんど第3類は撤廃しませんので、これで特に追加をお願いしているわけじゃありませんが、基本的には
1:10:15	例えば主要な部位の耐震結果を示すというような記載がありますけど、今回のそういった1陸から出発するについて示しているっていうことがわかるような記載をちょっと追記いただければと思います。
1:10:33	ヤマダ承知いたしました。
1:10:41	すいません規制庁アリタです。
1:10:44	設備のバックアップの説明書について確認はありまして、剥ぎ取るというところをまず4.2.3ファンネルに対するところで、
1:10:58	すいません、2.4生産性しました。
1:11:03	このパネルの件、ファンネルの共用変更について、これ、
1:11:07	天端説明書節41参照とありまして、これ今日もらってないけど、これを当然つけていただけるということでよろしいですか。
1:11:21	ベルクヤマダです。はいL予定でございます。これも完新統考え方は同じで、基本はこの施設用。
1:11:31	大変これで基本路線を保護できるのは、例外的なものとして許容限界と海浜だったらいかんだという的なものっていうのはそれを受けます。
1:11:44	別途つけますと、竜巻でいくと、竜巻の話に戻ると、今言ったパネルの次の次のページは家にあることで、
1:11:54	御説明氷雪4Pdなんかワイヤー挟在する方法ある所の恒設のさっき言った廃品のだった配管は同じで、別途これの考え方も、
1:12:13	MNFヤマダでく、はい。添付する予定でございます。その理解で結構です。
1:12:21	休業ある程度、
1:12:36	原子力規制庁ナガイというと、これ以外の異常はなかったということで、

1:12:45	あるんですけども、
1:12:50	施設等の耐震設計に追加させていただいたペーパーがはっきりしないものについては、そのまま置いては大変必要な内容。
1:13:04	計算結果は、
1:13:11	たつてのは本店でやっている。
1:13:17	一方、じゃあどうかというところですね。
1:13:26	第2の一般の
1:13:31	ロータリーキルンの抜本によって、
1:13:43	5件が1本の重要なところで、
1:13:51	継続一方と書いてある。
1:13:56	多く設定されたので、生活センターのところで、
1:14:06	結果が顕在化というのは入ってこないでも当然行ってもらうけれども、
1:14:14	これまでも、
1:14:39	水ヤマダ鉄A承知いたしました。
1:14:44	フルセットナガイってこれSGの資料はちょっと
1:14:50	ありません。
1:14:54	これは確実性だから、
1:14:59	けれども、前回と普段から皆さんの方で疑問持てることがあれば、
1:15:08	対応しますので、
1:15:10	いただきたい。
1:15:23	MNFヤマダですけど、1点ちょっと確認させていただきたいんですけども、対人設備の耐震関係ですね。
1:15:31	今添付説明書区間のうち、
1:15:39	ちょっとすみません、ページがうまくないなんていうのも梁要素に漢字FMかけモデルについてというところがございましてちょっと今ここに立てないんですけど、例えばモーメントOの香料とかですね、
1:15:54	ああいうところをちょっと説明いた資料なんですけども、これも削除しては思ってるんですけども、その辺何か蔦澤中子以降といいますか、何かをもしご検討いただければと思うんですけども。
1:16:25	データの規制庁のヨシムラです。
1:16:28	とにかく多分モーメントの向上するかしないか、いろんな考え方とか、そういったいわゆる
1:16:38	6の資料だったと思いますけど、これ全くに作っていただかなくてもいいと思います。ただですね

1:16:47	例えば天空今回の資料の例えば1ページの設計方針の中に1.4.2っていうところに、
1:16:54	それに関連する部分の積載舞台モーメントの考慮の考え方が事業団に書かれてるんですが、
1:17:06	今回、一応こういったものについてはこういうことで、反映して下に省略してますっていうことをですね、
1:17:16	1.4.1の評価方法というところに、(1)から(2)くらいあるんですが、そののやっぱ不全で結構ですので、考え方だけは、評価方法の説明があっただければと思います。
1:17:31	よろしいでしょうか。
1:17:47	MNFヤマダず、理解いたしました状況下ありがとうございます。
1:18:02	以上異常ありと。
1:18:05	A所長。
1:18:08	本日もいろいろもらいましたけど、基本は退避と固定費の方で考え方を整理しましたので、それに沿って基本方針のほうは、
1:18:22	いただくということで見ただければと思います。
1:18:27	他何かございますでしょうか。
1:18:34	三菱原子燃料の山川でございます。今回の資料と直接関係ないんですけども、
1:18:42	前回の委員会にかかりました資料の通しページの5ページだったと思うんですけども、要は今後の施工についての審査の進め方ということで、分割申請する場合は、先行する
1:19:01	審査内容を踏まえた審査が持続しないようにするっていう、従来の再処理と同じような表現があったかと思うんですけども、
1:19:09	この考え方というのは、私どもを7分割してるんですけども、
1:19:15	例えば今の時点で言いますと、これまでGから50まで審査していただいたと。現在60の申請中というところで、変更した1から5時の差分のところを中心に今後、
1:19:30	市独自は閉鎖していただけると、そういうような考え方でよろしいんでしょうか。
1:19:46	原子力規制庁の名前を印可資料についてはもう記載の通りで、我々の方でも答弁は一旦止めるという。
1:20:00	今のね、
1:20:04	いただいたという実態がありますので、変更内容は踏まえて、
1:20:13	今回計算手法ダイエットで要望についてと、低角鉄工言うたって言ったら、むしろ報道面談でね。

1:20:24	左の方のターンホームとかプログラムといったお尋ねなのか違うのかというような
1:20:35	要はさせていただければと思いますし、また皆同じということで、
1:20:47	以前も該当する習慣を踏まえて、
1:20:51	やっぱり
1:20:57	イメージ戦略建設ということなので、まずは提出していただいた資料を確認して、前段で我々の方でも発生してる範囲で生活していくと。
1:21:14	とか、
1:21:17	方向性を確認して、
1:21:26	規制庁theですけど、特によろしいですか。
1:21:31	どうぞ。
1:21:32	今ヤマカワさんが言われたところは、多分図面の方で言っている丸いスピーカーだとかそういうところの議論に繋がるもので、基本的に説明できればそういう形でいいと思うんですけども、今現在の
1:21:52	この類型カーの説明に非常に苦労していて、続けていない状況と聞いております。
1:21:59	ですので、要はあまりこれにこだわらずNodaet経産省の確認もなくなるので、単純に我々のほうはできない、やっていけばいいかなというふうには思ってますけれども、さらに効率的にやれるということでお考えがあるのであれば、
1:22:17	聞かないものではないということでございます。
1:22:20	ただこのところ減免の方もかなり苦労されているんで、あまり予測に時間をかけるのも得策でないって考えているのが現状のところですよ。
1:22:33	よろしいでしょうか。
1:22:37	について限定のヤマカワでございますご説明ありがとうございました。承知いたしました。
1:22:51	だから以上ですけども、
1:22:55	提供歩いたわけではほかに／Aございますという評価を
1:23:02	しないようでしたら、これで一旦、これで面談は900と思います。よろしいですか。
1:23:12	MNFから特にございません。
1:23:16	はい。それでは以上で本日の面談を終了したいと思います。ありがとうございました。